

平成21年度一般会計当初予算説明資料

8款 土木費

3項 河川海岸費

東部総合事務所県土整備局（電話：0857-20-3591）

2目 河川改良費＜地方機関計上予算＞

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
湖山池ヒシ対策事業	15,000	<5,000> 2,000	13,000				15,000	
トータルコスト	16,657千円（前年度 2,152千円）							
従事する職員数	正職員：0.2人							
主な業務内容	業務委託に係る調査・設計及び監督、試験施工の効果検証及び評価							
事業内容の説明								
<p><b>1 事業の背景及び目的</b></p> <p>湖山池では近年ヒシの繁茂範囲の拡大により湖水の循環が遮られ、水質への影響が年々出てきており、県では平成15年度から「回収船みずすまし号」でヒシの除去を行ってきた。</p> <p>しかしながら、ここ2～3年は湖岸の住民からヒシの腐敗による悪臭を防止する対策を求める声上がり、水質に加え、悪臭の対策を講じる必要が生じている。</p> <p>湖山池のヒシ対策は水質環境対策と住環境（悪臭）対策を総合的に実施することが有効であると考えられることから、県と鳥取市は連携し、県（河川管理者）はヒシの除去を行い、鳥取市は除去されたヒシを処分（焼却）する。</p> <p>また、平成21年度は、平成20年度予算の「湖山池水辺環境整備事業（回収船管理運営費）」（河川課所管）及び「湖山池ヒシの根除去事業」を一本化し、湖山池の総合的な環境対策事業として実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 成長後のヒシの除去</p> <p>【水質対策】 成長したヒシを回収船等により除去することにより、水道（みずみち）を形成確保。</p> <p>【悪臭対策】 悪臭が発生した時に緊急的に除去。</p> <p>(2) 湖岸に打ち上げられたヒシの除去【悪臭対策】</p> <p>(3) 幼少期のヒシの除去の効果検討【水質・悪臭共通対策】 ヒシが水面まで成長しない間に除去するため、面積当たりの除去量（かさ）が少なく効果的。</p> <p>(4) 砂を覆うことによる萌芽抑制効果【水質・悪臭共通対策】 河口掘削残土（砂）を試験的に覆砂し、ヒシの萌芽抑制効果を検証。</p>								

（注）前年度欄の上段＜＞書きは、河川課事業費を加えたもの。